

様式第十三号（第六十六条関係）（表面）

技能検定受検申請書										
技能検定を受けたいので申請します。										
厚生労働大臣 厚生労働大臣指定試験機関 殿 都道府県知事										
年 月 日 氏 名										
○ (左票)           ○	検定職種		等級区分		受検番号		※			
	選択科目		実技試験		試験場		※			
			学科試験							
	(ふりがな)氏名				個人番号					
	生年月日、年齢及び性別		年月日(満年月)男・女		(ふりがな)住所		同居先 方			
	受歴	学 校 名	学科又は課程	所 在 地	在 学 期 間	卒業、中退等の別				
					年月～年月(年月)					
	訓練歴	訓練施設名	訓練科	所 在 地	訓練を受けた期間	修了、中退等の別				
					年月～年月(年月)					
	資格歴	事業所名	地位職名	所 在 地	在 職 期 間	職務内容				
				年月～年月(年月)						
				年月～年月(年月)						
				年月～年月(年月)						
				年月～年月(年月)						
技能検定合格状況		等級区分	検定職種	合格した年月日	受検資格		※			
(既に合格している者のみ記入)										
試験の免除	実技試験	全部・一部	試験の免除を受ける資格に係る試験、検定、免許等	試験、検定、免許等の名称	合格し、又は免許を受けた年月日	免除資格判定	実技試験	※		
	学科試験	全部・一部					学科試験	※		

○ ○

受付印

(右票)

検定職種		
選択科目	実技	
	学科	
等級区分		
受検番号	※	
試験場	※	
(ふりがな)氏名		
住 所	同居先 方	(電話局番)
勤務先の名称及び所在地	(電話局番)	
受検資格判定	※ 免除資格判定	※ 実技学科

写 真

申請前6月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。

年 月 日 撮影

手数料収納	
※ 実技試験 収納済印	※ 学科試験 収納済印

○	○		
		技能士番号 ※	<p>記入上の注意</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ※印の欄には、記入しないこと。</li> <li>2 記入には、すべてインキを用い、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、丁寧に書くこと。特に氏名は、略字や俗字を用いないで、正確に記入すること。</li> <li>3 検定職種の欄には、受検を希望する検定職種名を記入すること。</li> <li>4 選択科目の欄には、実技試験又は学科試験の試験科目に選択制がとられている検定職種を受検しようとするときにのみ、受検しようとする選択科目を記入すること（特級の技能検定の受検者は記入の必要なし）。</li> <li>5 生年月日、年齢及び性別の欄の性別は、該当するものを○で囲むこと。</li> <li>6 学歴、訓練歴及び職歴の欄には、受検資格の基礎となるこれらの経歴を最近のものから順に記入し、書ききれないときは、適当な補助紙をつけること。</li> <li>7 職歴の欄の職務内容の項には、従事していた作業をできるだけ具体的に記入すること。</li> <li>8 技能検定合格状況の欄には、特級、1級又は2級の技能検定の受検者のうち、既に技能検定に合格している者が記入するものとし、合格した技能検定のうち、最上級の等級、検定職種名及び合格した年月日を記入すること。なお、特級の技能検定の受検者は、1級の技能検定合格証書の写しを必ず添付すること。</li> <li>9 試験の免除の欄には、実技試験又は学科試験の全部又は一部の免除を受けようとするとき、該当するものを○で囲み、試験の免除を受ける資格に関係ある試験、検定、免許等の名称及び合格し、又は免許等を受けた年月日を記入すること。この場合、免除を受ける資格があることを証する書面を添附すること。</li> <li>10 記入した事項に不正があつたときは、合格を取り消す場合があること。</li> </ol>
		合格年月日 ※	
		合格証書番号 ※	
	合格証書再交付	年月日 ※	
		番号 ※	
		理由 ※	
	合格取消し	年月日 ※	
		理由 ※	
		備考 ※	